

親子で環境保全型農業を学ぼう!

赤とんぼ米 稲刈り体験を開きます!

赤とんぼが舞う農村風景の復活を目指す豊田・みよし環境保全型農業推進協議会(JAあいち豊田、愛知県、豊田市、みよし市)は、特別栽培米ミネアサヒ「赤とんぼ米」作りに賛同する消費者が集まる「赤とんぼ友の会」を招いて稲刈りを行います。13家族32人が参加予定で、赤とんぼ米を栽培している豊田市花沢町の田んぼで行います。今年は人力による精米にも挑戦します。

「赤とんぼ米」の栽培は手間がかかる分、米の価格に反映されるため、継続的に栽培できるよう消費者に理解してもらい、買い支えてもらえるように毎年農業体験を開いています。

「赤とんぼ米」ってなに? ----

「赤とんぼ米」は農薬により激減したといわれる赤とんぼの復活を目指し、環境にやさしい農薬を使い、赤とんぼの生態に配慮して栽培しています。農薬の量を愛知県の慣行基準5割以下、化学肥料に含まれるチッソ成分も5割以下とした特別栽培米で、一般消費者を含めた、栽培を客観的に検証する「環境保全型農業認証委員会」を設置し、一般米との差別化を図っています。人にも環境にも優しい安全・安心なお米で、国の「みどりの食料システム戦略」に先駆けた取り組みです。



▲親子で稲刈りを体験する様子を撮影できます。

・令和7年産 「赤とんぼ米」栽培概況

栽培農家 18戸

栽培面積 7.3ヘクタール

出荷予定量 468俵(28.1トン)

取材日

日 時:9月20日(土) 午前10時00分~ 少雨決行

場 所:豊田市花沢町芦原32付近の水田

- ※午前9時30分までにJAあいち豊田下山営農センター(豊田市大沼町越田和37-1)にお越しいただければ、JA職員が稲刈り会場へご案内いたします。
- ※農道への駐車となるため、近隣住民への配慮をお願いいたします。
- ※取材希望の方は、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。 担当者不在の場合は広報課(0565)31-2361へご連絡ください。

お問い合わせ先:

J A あいち豊田 営農生活部 営農相談課 担当:加藤、安武〒471-8511 豊田市西町4丁目5番地 電話(0565) 31-2460または、広報課 電話(0565) 31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

